

サプライヤ管理の勘所を事例と演習で学ぶ

『外注先の品質・納期・原価』 課題解決セミナー

開催日時 **2024年 5月30日(木)** **2024年 10月30日(水)** **オンライン** **オンライン** 各回とも 10:00~17:00

対象 **外注先管理部門の管理者、中堅スタッフ** **外注先の品質や納期問題を改善したい方**
購買・調達部門の方 **品質管理部門の方**

講師 **松井 順一 氏** **参加料(税込)** 法人会員：50,600円/1名 会員外：56,100円/1名
コンサルティング(株) 代表取締役

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認/同意のうえお申込みください。

ねらい

製造業にとって、外注先はものづくりにおける重要なパートナーであり、外注先の品質・原価・納期のレベルが自社のものづくりやビジネスに多大な影響を及ぼします。安さだけを求めた外注管理は、品質や納期において問題を引き起こします。その影響から自社の管理コストが高まり、安いはずの原価が高いものになってしまうのです。

本セミナーでは、外注先の品質・原価・納期のレベルを高めるための**外注先管理の管理ポイントと効果的な管理フレームワークを事例とともに紹介します。**

※本セミナーにおける「外注先」：発注元の図面などに基づいて製造する、製造の請負をする会社 (Manufacturing Services)

参加者の声

- グループディスカッションで他社の現状を知ることができ、共感したり学びになったりと多くの情報を得ることができた。
- これまで携わってきた業務の「深い内容」を講義いただけました。演習は実際に自分で発注している感覚になり、とても理解しやすかったです。
- 講師の経験談がわかりやすく、納得できる説明だった。1つ1つの項目に事例をあげて解説していただいたのも良かった。
- 他社の外注管理業務の内容や現場の声が直接聞けた事で、自分の業務に置き換えたり、比較することができた。特に業務の分散化を進める方が良い事が分かった事は、大きい。改善手法を使用して、問題を解くことにより理解が深まった。

■ プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

1 外注管理の基本と方針

- 外注管理の基本と課題
- 外注先の能力・文化を知る
～パワーマップによるポジショニング
- 外注先の管理方針の立案のポイント

演習 パワーマップによる外注先ポジショニングと管理方針立案

2 外注品質の管理の勘所

- 外注品質の課題と特徴
- 外注先品質管理の仕組みの構成と管理フロー
- 外注先品質レベルの評価と改善指導のポイント
- 品質管理状態の監視とF/B、F/F
- 外注品質管理に使える管理フレームワーク
変化点管理、DRBFM、現場の見える化、識別トレーサビリティ

演習 外注品質管理フロー図の作成と管理ポイントの決定
変化点管理計画の立案

3 外注納期管理の勘所

- 外注納期問題の傾向
 - 在庫管理と外注手配の連動化の進め方
 - 外注リードタイムの正体と短縮手法
 - 外注先システムとの連動化の進め方
 - 外注納期管理に使える管理フレームワーク
外注かんばん(TPS)、多頻度発注、PERTデータキャリーコード(異システム連動)
- 演習** 納期遅延・欠品防止のための発注方法の改善

4 外注原価の管理の勘所

- 外注原価の基本と管理課題
- 製造原価の構成と外注原価の理解
- 外注費の見積もり方法の種類と管理ポイント
- 外注原価低減のねらいどころと改善の進め方
- 支給品の扱い方とロス管理の注意点
- 外注原価管理に使える管理フレームワーク
ABC(活動基準原価計算)、ムダ取り改善、VE(バリューエンジニアリング)

演習 ABCによる原価見積もり計算の実際

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

